

教育相談
072-924-3892

情報推進
072-992-3910

研究・研修
072-924-0583

八尾市ホームページ <http://www.city.yao.osaka.jp/>
(「教育委員会」のページよりご覧ください)

遊びを通しての子育て学習会

日時 平成28年11月12日(土) 14:00~16:00
場所 八尾市立教育サポートセンター 1階プレイルーム

「遊びを通しての子育て学習会」は、八尾市の就学支援事業の一つとして就園就学を控えた保護者とお子さんが、「遊び」を通して子どもの成長・発達について共に考える場として実施しています。3回シリーズの学習会で、それぞれに「遊び」のテーマを設定し、いろいろな活動場面から子どもへの関わり方について考えます。

第1回目は、「親子で遊ぼう！」をテーマに実施しました。出席した子どもたちの名前を順に呼んでいくと、緊張しながらも、手をあげたり、大きな声を出したりして返事をしていました。

その後、プレイルームで手や体を使ったリズム遊びをしました。指導者や保護者の真似をすることによって模倣する力を育てる活動です。みんなで指導者の動きとリズムにあわせて体の部位に手を当てて、楽しみました。その後、親子で向き合って互いの手を合わせたり、音楽に合わせて体を動かしたりして、みんなで体を動かす楽しさを感じました。

次に、グループ遊びの『くだものゲーム』をしました。保護者と一緒に並び、順番が来たら、『りんご』『バナナ』『ぶどう』の中から一つを選んで、同じ果物の木に実らせるゲームです。自分で選択すること、同じものや色をマッチングすることを遊びながら経験できます。

最後の全員遊びでは、絵本の読み届けとパラバルーンをしました。絵本の読み届けでは、拡大絵本で、「どんなお話かな？」と興味をもって聞いていました。またパラバルーンでは、全員で回ったりゆらゆらゆすったり、ドームを作ったりと楽しく遊びました。これらの遊びでは、みんなが力を合わせてひとつのことができる楽しさや、協力することのすばらしさを味わうことができました。特にパラバルーンでは、子どもたちはもちろん保護者も楽しんでいました。

「第2回 遊びを通しての子育て学習会」は、平成28年12月10日(土)に実施します。「作って遊ぼう！」と題して、クリスマスにちなんだものをはさみやのりを使って製作します。

八尾市立教育サポートセンターでは、このような様々な活動を通じて保護者と一緒に就園・就学について考えていきます。



『リズム遊び』の様子



『くだものゲーム』の様子



『パラバルーン』の様子

平成28年度 手をつなぐ子らの会『連合運動会』

日 時：平成28年10月20日（木）10:00～14:00

場 所：八尾市立総合体育館（ウイング）

『連合運動会』は、八尾市立小・中学校の支援学級と特別支援学校の児童・生徒が、体育活動を通して互いに交流し、人間関係を深め楽しい一日を過ごすことを目的として開催しています。

今年は八尾市内から600名を超える児童・生徒、教員、そして56名のボランティアの方々が集まりました。

開会式では、代表の児童・生徒による宣誓がありました。準備運動を来賓の方々も一緒にいただき、運動会が始まる雰囲気が盛り上がりました。

団体競技の1つ目は、「追いかけて玉入れ」です。鬼が背負った籠に玉を入れる競技です。東西南北の4ブロックに分かれて、逃げる鬼を追いかけて、みんなで一生懸命に玉を投げていました。あっという間に鬼の籠はいっぱいになり、楽しそうな声が響きました。

2つ目は、「ポップコーン」です。大きなバルーンを力を合わせて上下させ、ボールを弾き飛ばす競技です。大きな声を出し合って、より早くボールを飛ばそうとみんなで協力していました。子どもたちは勢いよく跳ねるボールに興奮していました。

「個人走」では、小学生も中学生も力いっぱい走りました。多くの声援と拍手の中で、最後まであきらめずにゴールして、とても嬉しそうでした。

おいしいお昼ご飯を食べた後、午後の競技は、「大玉ころがし」からスタートです。中学校の生徒たちが大玉を転がし、とても盛り上がりました。そして最後は「リズム運動」です。今年からディズニーの『ナミナミナ体操』のダンスで、元気いっぱい踊りました。

閉会式では、代表の児童・生徒が挨拶をしました。その後、参加賞もいただき、本当に充実した楽しい一日を過ごすことができました。

たくさんの来賓の方々、ボランティアの方々、また保護者の方々のご協力とご声援により、とても活気に満ちた『連合運動会』となりました。ありがとうございました。

「追いかけて玉入れ」



「ポップコーン」



「個人走」



「大玉ころがし」



「リズム運動」

